

平成 25 年 12 月 13 日
株式会社三菱東京 UFJ 銀行

中越パルプ工業株式会社で「グリーンプロジェクト支援ローン」を成約

株式会社三菱東京 UFJ 銀行(頭取 平野 信行)は、中越パルプ工業株式会社(代表取締役社長 原田 正文)と、お客さまの設備投資が環境に及ぼす影響等を調査し、その結果に基づく環境配慮の具体的な取組の計画とモニタリングを金融機関が実施する融資制度である「グリーンプロジェクト支援ローン(以下、「本商品」)」を成約しました。

対象の投資は、鹿児島県薩摩川内市にある事業者の工場内に未利用材を中心とする木質バイオマス燃料とした発電設備(23,700kW)を建設し、温暖化対策の促進に寄与する投資となります。

- ✓ 間伐材などの山林未利用資源の活用と再生可能エネルギーによる温暖化防止
- ✓ バグフィルターの除塵性の安定化やメンテナンスを考慮した設計による環境負荷低減への配慮
- ✓ 調査結果のあらましを作成した上で周知を実施し、地元自治会に対する説明会の実施

上記取組みに加え、環境アセスメント士と共に、自発的な環境影響評価を実施し、ホームページへの環境取組の記載など、地域関係者との交流も実施することで、環境省「グリーンファイナンス促進利子補給金制度」における融資利率の 2%を限度とした 5 年間の利子補給の交付も受ける予定です。なお、制度開始後、全国で 1 号案件群として承認された案件となります。

引き続き、三菱 UFJ フィナンシャル・グループは、「MUFG 環境行動原則」に基づき、引き続き、本業を通じたお客さまの環境対策を支援してまいります。

川内工場 写真

